

トヨタバッテリー、エンの『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』で「営業」「調達」「生産技術」など複数ポジションを一斉公募

エン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：越智通勝）は、2026年7月30日（木）より、トヨタバッテリー株式会社の『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』（<https://www.enjapan.com/>）を開始しました。当社が運営する採用支援サービスを通じ、複数ポジションを公募します。下記本プロジェクト概要を紹介します。



募集詳細・特設ページはこちら https://www.enjapan.com/project/toyota-battery_2607/

プロジェクト概要

今、世界中で開発・生産競争が激化している「蓄電池」。脱炭素社会や電力の安定供給を実現するカギとして、その重要性が高まっています。日本政府も「蓄電池・電源産業」を経済安全保障における特定重要物資の一つに指定。国内における大規模な生産体制の確立や、次世代技術の開発を後押ししています。

こうした中、いま注目されているのが「次世代電池」です。現行の電池が抱える弱点の克服に向け、開発が進められています。その種類は、大幅なコストダウンを目指した「普及型リチウムイオン電池」や航続距離や急速充電を追求した「性能型リチウムイオン電池」のほか、これまで電気を通すために不可欠だった内部の液体（電解液）をすべて固体（固体電解質）へと置き換えることで高安全性・急速充電・長寿命・大容量を同時に叶える「全固体電池」などがあります。

次世代電池が実用化されれば、電気自動車（EV）の航続距離や充電時間といった実用上の課題を解消するほか、ゆくゆくは災害時の非常用電源や医療・防衛など重要インフラのバックアップ、さらにはドローンやAIロボットといった次世代テクノロジーを動かす核となることも期待されています。近年では、化学・素材業界やIT・エレクトロニクス業界といった多様なプレイヤーが続々と次世代電池市場に参入。世界市場は2024年時点の約1,200億円から、2045年には10兆円超へと急拡大する予測が立てられています。

市場成長を見据え、世界中のプレイヤーが覇権を争う中、次世代電池の基礎研究・技術開発において、世界をリードしているのがトヨタグループです。関連特許の出願件数は世界トップクラスを誇り、次世代電池の量産に向けて、挑戦を続けています。そして、グループにおいて電池の開発・量産・供給という重要な役割を担うのが「トヨタバッテリー」です。同社は世界で初めて車載用駆動バッテリーの量産化に成功しており、これまで累計3,000万台分以上のバッテリーを生産してきた車載電池のパイオニア。四半世紀にわたり蓄積してきた高度な製造・品質管理ノウハウを武器に、世界で50%以上のシェアを誇るトヨタのハイブリッド車への車載電池の安定供給を担うなど、トヨタグループの電動化戦略を力強く支えています。

「未来を切り拓く次世代電池の量産」と、「現行HEV用バッテリーの安定供給」という大きな両輪を同時に、かつさらにスピーディーに回していくため。今、さらなる組織体制の強化が欠かせません。そこで今回、エン支援のもと大規模キャリア採用を実施することになりました。ビジネス系から技術系まで、多様なポジションで一斉募集を行います。

募集するのは「渉外」「調達」などのビジネス系から「生産技術」「品質保証」といった技術系まで多様なポジション。いずれもまずは、今最も需要が拡大しているリチウムイオン電池の領域に携わる想定です。知見・経験を積んだ先には、本人の適性やプロジェクトの状況に応じて、次世代電池の領域へ挑戦するチャンスも用意されています。

「電池」に関する知見や経験は不問。電池は化学・機械・ITなど多くの技術や機能が融合して成り立っているため、異業界で培った知見を活かすことができます。実際に同社では、多様な領域の出身者が入社・活躍しており、その出身業界は半導体・化学・電子部品・産業機器・製薬・IT・金融・官公庁など様々です。世界標準となる次世代モビリティを創り上げていく。大規模な開発や投資が進む今だからこそ、ダイナミズムをリアルに実感できる環境です。

エンは『エン転職』『アンビ（AMBI）』『ミドルの転職』といった求人サービスを通じて募集をサポート。人材の採用からその後の活躍・定着まで一貫して支援します。日本の技術で、世界のモビリティに変革を起こす……。そんな志ある方からのご応募をお待ちしています。

募集要項

- ・ **募集職種** 「法人営業」「渉外」「調達」「生産技術」「品質保証」など
- ・ **応募受付サイト** 『エン転職』『アンビ（AMBI）』『ミドルの転職』
- ・ **応募受付期間** 7月30日（木）～9月23日（水）
- ・ **特設ページ** https://www.enjapan.com/project/toyota-battery_2607/

本プロジェクトにおける当社支援サービス

プレスリリースや特設ページ、Web広告での告知に加え、各求人サイトでの集客支援を実施。『エン転職』『アンビ（AMBI）』『ミドルの転職』とターゲットの異なる求人サイトを活用することで、ターゲットへ網羅的に求人を届けます。

最適な母集団の形成・ブランディング



「ソーシャルインパクト採用プロジェクト」とは



社会的なインパクトが特に大きい人材採用「ソーシャルインパクト採用」を、エンが全社を挙げて支援するプロジェクトです。中央省庁の幹部候補、自治体の副市長やDX担当、さらにはNGO/NPO・スポーツ団体・志ある企業の中核メンバー……等々、さまざまな募集を「入職後の活躍」までこだわって支援しています。優れた能力を「より良い世の中を作るため」に使いたい方と、より良い世の中を作るために優れた人材の力を必要とする団体を結びつけ、社会の課題解決を加速させていく一大プロジェクトです。

プロジェクト公式サイトはこちら ▶ <https://www.enjapan.com/>

プロジェクト参画のご相談、取材・セミナーの登壇依頼などお気軽にお問合せください。

MAIL : social_impact@en-japan.com

プロジェクト経由入職者の活躍に迫るYouTube番組『**Impactors**』

『ソーシャルインパクト採用プロジェクト』公式YouTubeチャンネルで公開中！

https://www.youtube.com/@socialimpact_en

■ 第19弾



■ 第20弾



本ニュースリリースに関する
お問い合わせ先

エン株式会社 広報担当

<https://corp.en-japan.com/>

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL : 03-3342-6590 ※メディア専用の窓口です。

MAIL : en-press@en-japan.com